

知らないうちに
洗脳調教されて



あとただ
堕ちただけだ

やはり今日も
異常無事で業務終了、か



潜入を始めて一ヶ月
特に問題はなさそうじゃが…

もともと白なのが
それとも上手く隠れて
おるのが……



復者であれば
かなり潜伏が得意な
ようじゃが、はてさて

夜桜清花（よざくらきよか）
上級退魔師

かつて上級淫魔との
戦いで不老の呪いを
かけられてしまう
実年齢は??歳

呪いをかけた淫魔を
探し続けているが
見つかる様子
はない

弟子兼恋人がおり
今回は単身での
任務についている



★任務

淫魔の所在の確認

—詳細—

性サービスを主とした
店舗にて従業員、客
が複数行方不明に
なっているとの噂
その真偽の確認と
真であればその
原因の調査

—現状—

噂はどうやら真実
のようであるが
その原因が淫魔
であるかどうか
は不明
原因の調査中
である



しがたあるまい
これ以上の調査は
無駄足じゃな



今日はもう帰って
休むとするかの

潜入先の業務にも
手を抜けんのが
辛いところじゃのう…



やはり慣れんことだと
いつもと違う疲れが…

その疲れも
住み込みとなると…



なんか変な匂いが
するんじゃないか
あの部屋…

まあ愚痴を並べても
しがたあるまい



淡々と淫魔討伐を
こなすだけじゃ

その目の夜(就寝後)



被験体の
本日54回目の
絶頂を確認

さらに絶頂（軽）
を確認
絶頂（軽）継続中――



清花への調教は
潜入初日から開始
されていた。
つまり本日が30日目
の調教である。

当然、この事実を
本人は知らない。
頭部に被せられた
ヘルメットから送られる
信号により記憶を
操作されているのだ。

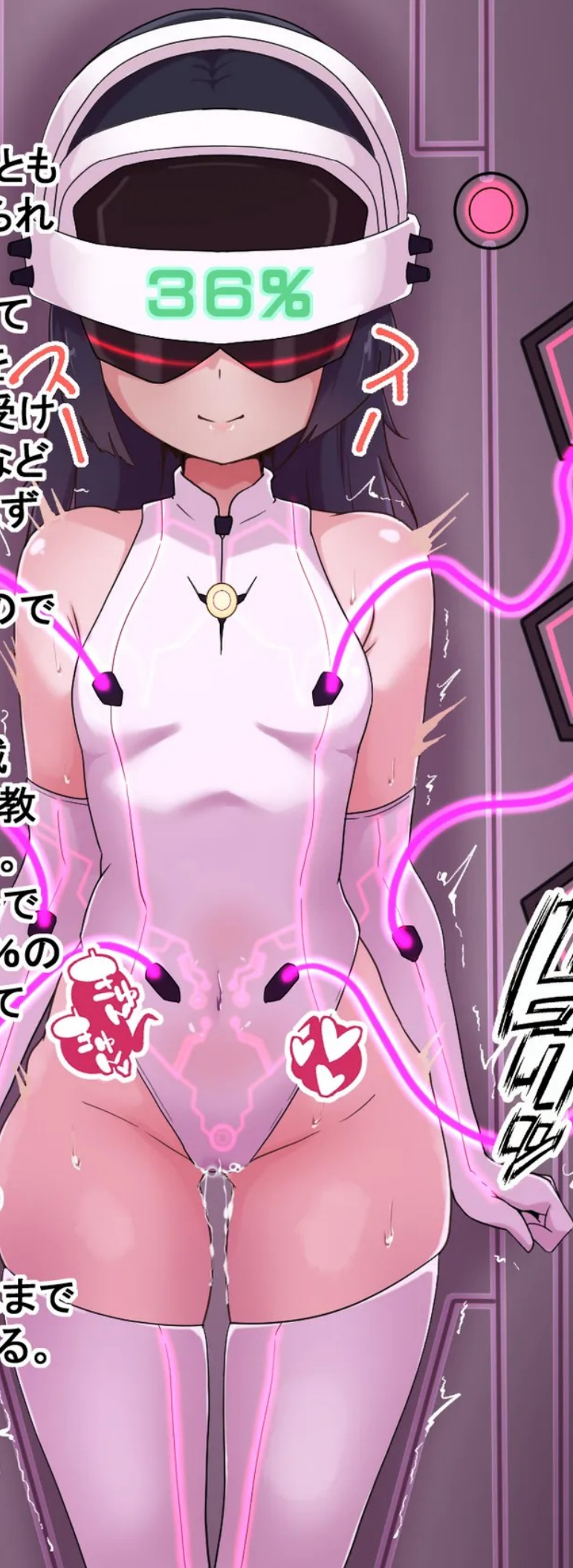
この調教の経過を
知ることもできない。
頭部と身体感覚は
遮断されており
睡眠中(強制)の
清花は眠っている
ことしか自覚できない
からである。
送られる信号により
身体は強制的に
絶頂へ押し上げられ
容易にアクメしやすい
身体に作り変えられて
いるのだ。



この調教中
身体を動かすことも
信号により封じられ
ている。
そのため継続して
襲ってくる快感を
身体をよじって受け
流したり耐えるなど
の抵抗は許されず
延々と絶頂を
繰り返しているのだ
であった。

ヘルメットに記載
された数値は調教
の進行度である。
現在36%を刻んで
おり、1日に約1%の
ペースで進行して
いる。

それでも彼女の
感度はかつての
12倍、発情度は
かつての23倍にまで
跳ね上がっている。



そしてやはり
彼女が調教の
進行を知るすべ
はない。

覚醒時も調教時と同様に感覚は遮断されており、代わりに偽りの感覚に置き換えられているからである。

この調教は
就寝後から3時間
かけて実行される。

目的は主に
感度の上昇と
発情を普遍的に
することである。



三時間経過後
洗脳調教終了
してからも身体
改造は続く。

レーザーによる
感度の上昇を
目的とした
身体改造だ。



洗脳調教の名残で
引き続き清花に
意識は戻っていない。

しかし、このレーザー調教
による快感は凄まじく
快感は完全に遮断する
ことができない。

表層に現れは
しているがやはり
これも彼女の記憶に
残ることはない。



洗脳調教時に
引き続き身体は
連続して絶頂を
繰り返しているが
脳に送られる信号は
何十分の一と
なっているため
清花が意識を
取り戻すほどの
刺激とはなり
えない。



しかしこうして
いる間にも
乳房や全身の
感度は爆上がり
しており
それは常人が
耐えうる感度を
明らかに凌駕
している。

しかしそれでも
身体調教が
終わることはない。





レーザーの改造施術
だけで終わりはしない
ブラッシングによる
研磨での感度上昇が
試みられる。





当然感覚は遮断されているが、先程同様強烈すぎる快感を遮断しきることにはできない。

遮断していなければ一瞬にして意識を取り戻すだろうが、そこまでには至らないほどの快感が清花の脳を焼いている。





感覚を遮断する信号は
装置を取り外されてから
は流れていないので
少しずつ効果を失っていく。

現在は効果が残っている
ため大した反応はないが
遮断が終われば強靱な
精神力を持つ退魔師とはいえ
耐えることはできない。

その姿をご覧いただろう。



な、んじゃ

これ、は…っ!?

ど、という、状況!?
な、なんで、イキ、そう、ドっ!?



感覚の遮断の終了後
当然強烈な快感に
意識を取り戻す。





意識を取り戻しは
したがこの時の記憶
は清花には残らない。

前もってそのような
信号が清花の脳に
刻み込まれている
からである。

ビキッ

ビンッ

ゴゴゴ

ぐわっ
ぐわっ

ぐわっ
ぐわっ

ぐわっ
ぐわっ



そのため機械の
快楽責めには容赦
がない。

清花の膣内、主に
敏感な弱点を延々
と擦り続け彼女を
絶頂へ押し上げ
続ける。



当然、これまでの
身体改造の経緯で
清花の弱点は完全
に調べ尽くされて
いる。

清花は少しでも
我慢できるはずが
なかった。

ビキッ

ビンッ

ゴッ

ぐっ
ぐっ
ぐっ

ぐっ
ぐっ
ぐっ

ぐっ
ぐっ
ぐっ

だめじゃっ!!

も、もうっ
イクッ!!

ピキ

ボン

ゴッ

ぐちゃ

ぐちゃ

ぐちゃ





な、んじゃ

この、アウメ、はっ♡

こ、んなのっ

普通、ではないっ♡



強烈、すぎるっ♡

重くて、深くてっ♡
きもち、良すぎるっ♡



ドキ

ドキ

ドキ

ドキ

ドキ

ドキ

ドキ

だめじゃっ♡

お、追いアクメっ♡
くくるっ♡







この強制絶頂は
1時間延々継続
される。

その間に100回
以上の絶頂を
強要されるが
清花はそれを記憶
に刻むことなく
日常へ戻っていく。

さらに2ヶ月後（調教100%達成）



まったく…
今日もまた変態の相手が

客の趣味嗜好に
合わせるのは
精神的にうるものがあるのう



しがしこれももう
今日で最後じゃ

結局浮魔の影は
捉えることは
できなかった



一旦退魔師協会本部に
帰って報告

三ヶ月の潜入……
これでようやく終わりじゃ



問題がなかったことは
良かったが…

なんか身体の状態に
違和感があるんじゃないかな



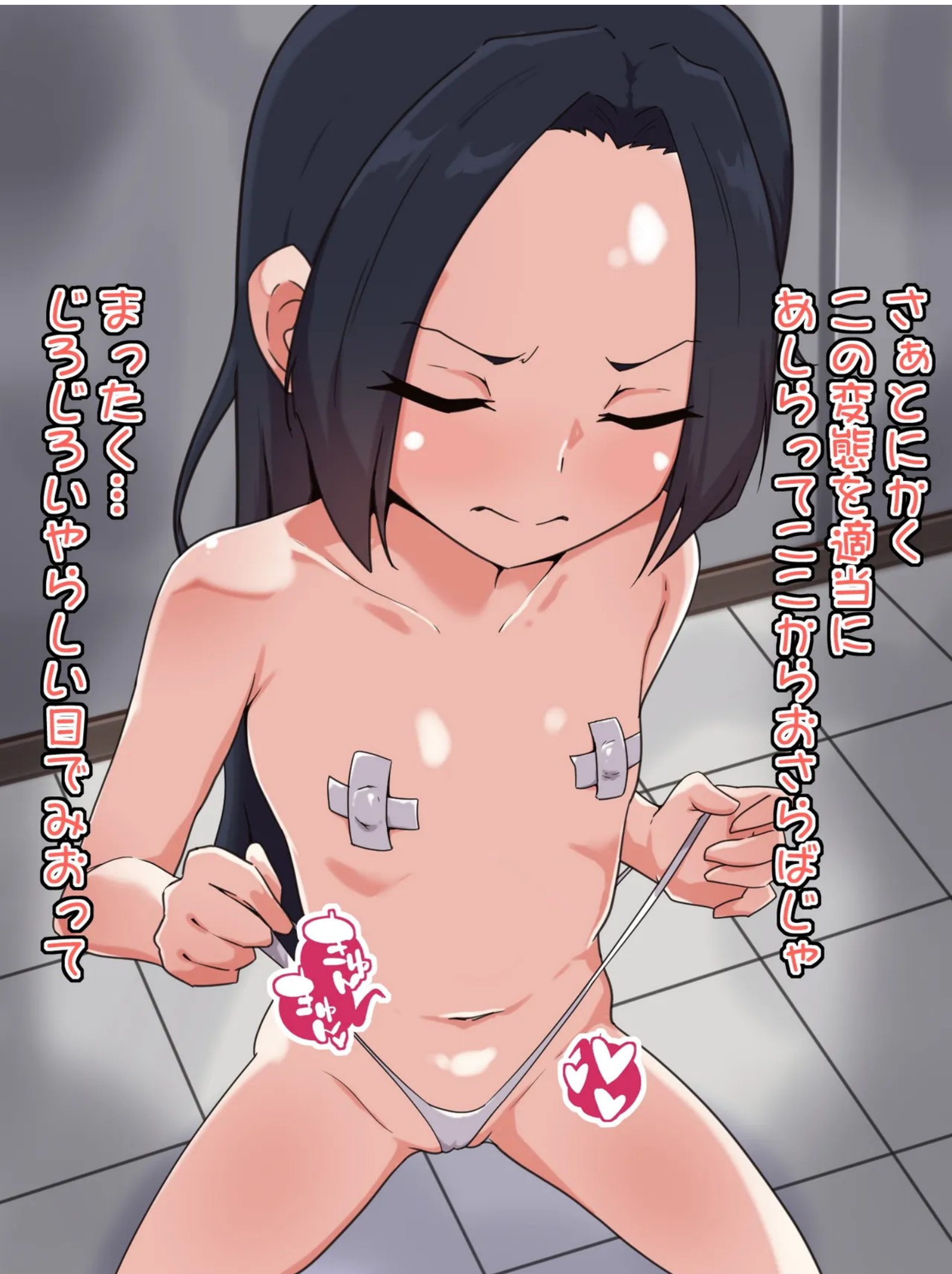
妙に火照っておるといっか
どうも落ち着かん

まあ、これも帰還したら
診てもらおう



さあとにかく
この変態を適当に
あしらって二二からおさらばじゃ

まったく…
じろじろいやらしい目でみおって

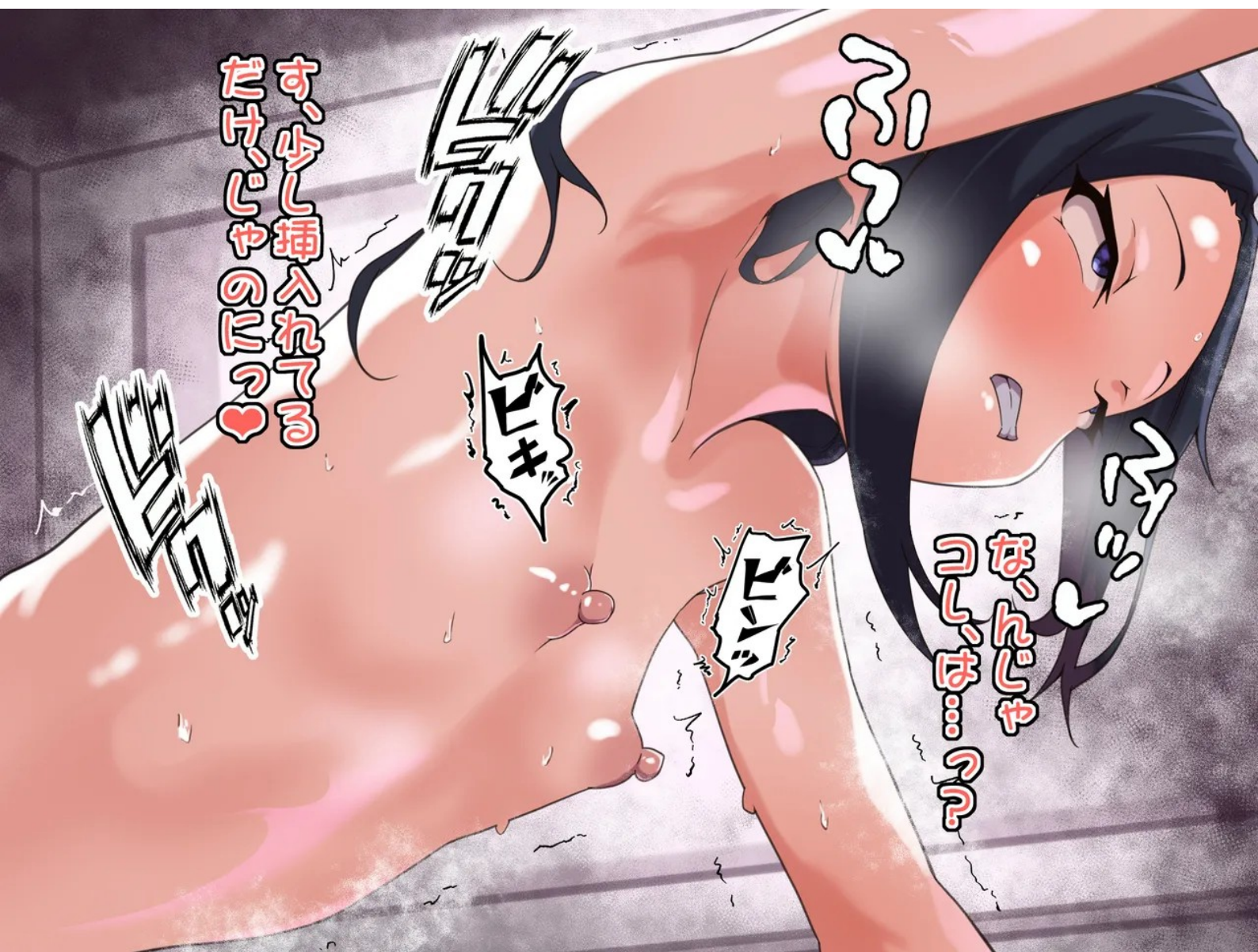


まあ反応が薄ければ
すぐに終わるじやろ

はあ本当に
気持ちが悪いのう







す、少し挿入れてる
だけ、じゃのにっ♡

なんじゃ
っし、は…っ?



が、感じすぎて
しまうつ♡

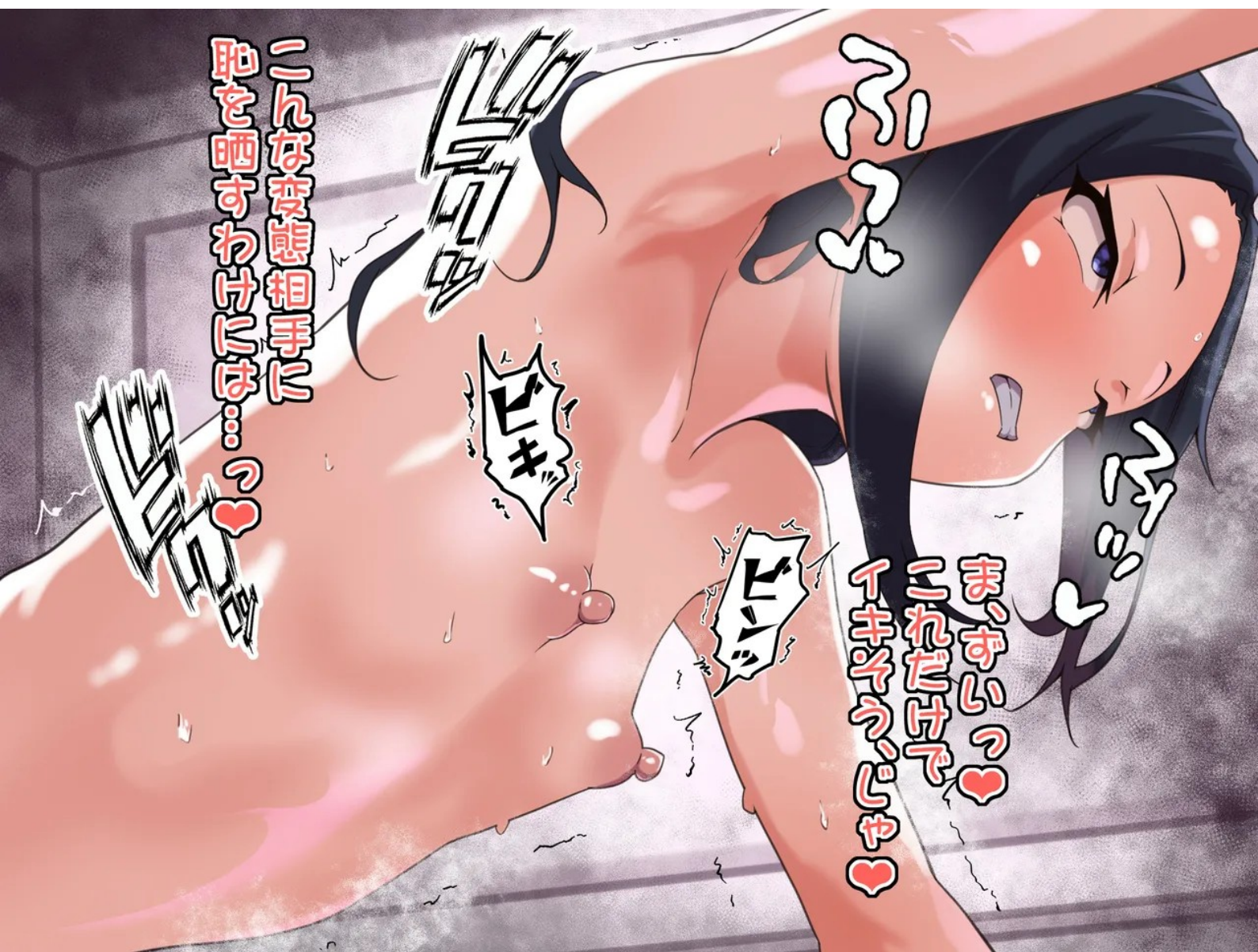
ふん

ふん

まだ、動いても
おらんというのに

ドキ

ドキ



こんな変態相手に
恥を晒すわけには...っ♡

ま、ずいっ♡
これだけで
イキそうじゃ♡



し、子宮突かれたら
すぐイクっ♡

わ、わしのおまんこ
ゴーマんこ♡
になっておるっ♡

ぐんぐん

ぐんぐん



だ、だめじゃっ♡
またイクっ♡
すぐイクっ♡

もう完全におまんこ
屈してあるうっ♡

ズンズン

ズンズン





だ、だめ、じゃっ♡
こんな変態に
屈しては♡

じゃ、じゃがっ♡
次から次へと
素晴らしい快感がっ♡

ズン
ズン

ズン
ズン



くぅ♡
抵抗、する気力が
削がれていく♡

快楽に屈してしまいたく
なっております♡

ズンズン

ズンズン



ま、またイクっ♡
簡単に連続イク
させられるっ♡

うおおおお♡
ぎもぢいいいい♡

ぐんぐん

ぐんぐん









くっつく♡

ズン

ズン

くっつく♡

くっつく♡

くっつく♡



もう抵抗できないっ♡

ズン

ズン

ズン

もう好きなだけ
イカされるっ♡
あたまばかりになるっ♡

ズン

ズン



屈辱的なのいい♡

ズン

ズン

ズン

おまんこ♡

オナホにされて

悦んじやってる♡





や、やっと
一回、終わった♡

ふいふ

ふん

じゃ、じゃがまだ
一時間も経って
おらぬ♡

こんなことを
一晩中など…っ♡

ふっふ

んんん

いいや
弱気になってはいがん♡

絶対、ぜったい
耐えてみせる♡

ふっふ

んんん

快感に...っ
屈したりしない♡

おしまい







